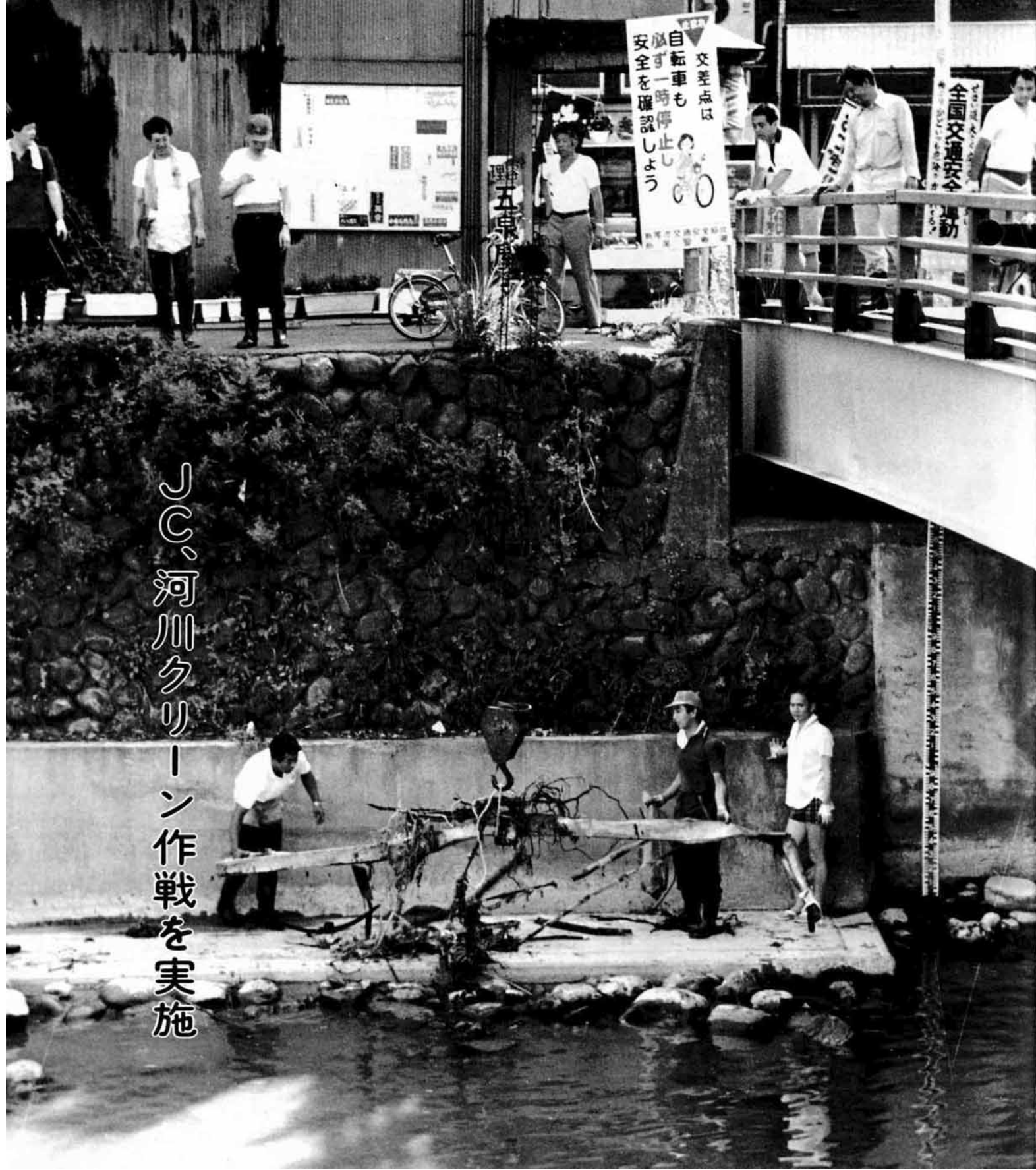


とちお 60.8 No.344

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (0258) 52-2151

とちお三四四号昭和六十一年八月十日発行
毎月十日一回発行



J.C.、河川クリーン作戦を実施



火遊びしません 火の用心誓います

幼年期に、正しい火の取り扱い方や災害時の身の守り方などを体得させることを目的に、7月3日(木)に結成された幼年消防クラブ(芳香雄草園、双葉保育園の年長児)が、7月21日(日)に行われた市消防演習に披露され、マーチングバンドやあいうえ音頭にはつらつとした演習を見せ、主役の座をうばいました。

今月の表紙



J.C. (栃尾青年会議所 波谷俊隆会長)では、「明るい豊かな社会づくり」の一環として河川問題を取り上げ、本市の貴重な財産である刈谷田川、西谷川に清流を呼びもどし、いつまでもきれいな流れと環境を次代の人たちに受け継ごうと7月28日(日)早朝「河川クリーン作戦パートI」を西谷川の大布橋附近で実施しました。

川の自然を美しく守るには、まず川に入り、自分の目や身体で汚れを感じてもらうことが一番だとして、同会議所の呼びかけで集まった約80名の市民が、川の中に入り、空カン、流木などを拾い集めました。

この日集めたゴミは2トントラックで4台分にもなり、参加した人たちは、あまりのゴミの多さにおどろいていました。

なお、少しでも心のやすらぎになればと、きれいになった大布橋下に刈谷田溪術会の協力を得て錦鯉約40匹を放流しました。

波谷会長は「今後もパートII、パートIIIと河川クリーン作戦を実施し、地域住民一人ひとりが川を愛護する心をはぐくんできていきたい」と語っていました。



記者会見で、栃尾市進出について話す原田社長

自動車アンテナのトップメーカー 原田工業(株)栃尾に進出

自動車用アンテナの生産で世界的に有名な原田工業(株) (本社東京)が栃尾へ進出することになり、七月一日、原田次郎社長が市役所を訪れ、栃尾進出にあたって、市長に協力を要請するとともに、記者会見を行いました。

進出計画では、新会社(新原田工業株)、資本金四千万円、鶴岡進社長)を発足させ、旧大丸ニット(滝の下町)の建物を買収して、従業員百名(男三十名、女七十名)を募集し、九月から操業を始めるとしていきます。当面は月商一億円をめざし、三年後くらいには四百名程度の規模とし、月商五億六億円を見込んでいます。



チビッコも応援 栃尾混声合唱団定期演奏会

栃尾混声合唱団の第7回定期演奏会が7月14日(日)、市民会館大ホールで開かれました。

今年は三条の紫苑コーラスのみなさんやチビッコの応援もあり、世界の民謡、楽しいポピュラーなど、美しいハーモニーとともにほほえましい光景もみられ、集まった約500名の聴衆から盛んな拍手を浴びていました。

私はゴミです 私だって きちんと出していただきたいのです

処理のNO.1は
自分で

今年もスイカやメロンがおいしい季節がやってきました。よく冷えたスイカのなんとおいしいことか。
その結果として、毎日水分の多いスイカの皮が収集場所に山積みされています。
スイカの皮は、九十八パーセントが水分といわれています。生ゴミは、五十パーセント以内の水分であれば燃やることができます。
できるだけ水分量を減らしてから出していただきたいものです。
このため市は、水分量の多い生ゴミがたくさん出る夏場は、補助燃料として重油などを使用し、効果的に焼却作業をしています。
昭和五十九年度のゴミ処理費は、六千三百九十二万一千六十円もかかっています。栃尾市の世帯数は、約七千五百世帯（昭和六十年三月末現在）ですから、一世帯あたり年間約八千五百円かかっていることとなります。
とにかく、自分で処理できるゴミは自分の責任において処理していただきたいと思えます。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。



手際よく収集作業が
すすめられていますか……。

中には、破けてしまうゴミ袋や底のぬけてしまうダンボール箱があります。



決められた日に出されているゴミですが、しっかりと口が閉じられているでしょうか、ひもはかけられているでしょうか。

私たちが生活していくうえで、いやがおうでもいろいろなゴミが出ます。
このゴミを処理するため、市や市民がいろいろなかたちで取り組み対処しています。
ゴミとして捨てられたものは、だれかが片づけないかぎりいつまでもきれいになりません。今回はこのゴミに焦点をあて、ゴミを出す側から見たゴミの収集や処理方法など、主婦の方から収集車に同行していただきました。ここでもう一度ゴミについて、みなさんと考えて見たいと思います。

一年間に
九、八八二トンの
ゴミが

ご主人、自分の周りを見てください。部屋の隅に紙クズなどが落ちていませんか。ありましたら、すぐクズかごに入れましょう。
奥さん、食事の後片づけは済みましたか。調理クズや食べ残しがたくさん出ましたね。よく水切りをしてからゴミ袋に入れてください。
こうして毎日排出される栃尾市のゴミの量は、一年間で何トンになるかご存知ですか。昭和五十九年度のデータですが、九千八百八十二トンにもなります。
いま、市内を走っているゴミ収集車が二トン積みですから、四千九百四十一台分もの量のゴミが、一年間に各家庭から排出されていることになります。スゴイですね。
ゴミの排出量は、文化生活のパロメーターなどといわれていますが、とにかくよく出るものです。
市民のみなさんの中には、生ゴミをたい肥として活用したり、紙クズなどは自家用焼却炉で燃やして処理している人もいます。その人たちの量も合わせると、もっともっとゴミの量は増えますが……。

ゴミの水
箱の回収

各家庭から出るゴミや危険物は、集積場所を決めて収集する「ステーション方式」とし、市が委託した三業者が収集にあたっています。
今現在、市内には三百二十五箇所のステーションがありますが、収集効率を高めるため、市民のみなさんからは地域ごとに決められたステーションに決められた日の午前八時までに出してもらっています。
この決まりは、市民の中に定着してきました。しかし、ゴミの種類が多様化し、粗大ゴミが年々増え続けており、ゴミ袋による排出だけでなく、ダンボール箱など大型化してきています。
それにともなって、出し方で不十分なものが見受けられるようになってきました。
ダンボール箱をしっかりとしばっていないため、収集作業時に底がぬけてしまったり、大きなゴミ袋のため、袋自体が中身の重さにたえきれず、破れてしまうなどの事例が多く、収集作業が手間取る原因となっています。
箱物はきちんと梱包し、ゴミ袋は小さく分けて出すなど、収集業者が少しでも作業しやすいようにしていただくとありがたいのですが……。

もったいない、という気持ちが失われるとますますゴミ大国に

今回私は、栃尾第二清掃社（橋 五郎社長）のゴミ収集区域を見て回らせていただきました。

ゴミは、朝の決められた時間までに各区ともきちんとして出されていますが、年々、ゴミが大型化してきており、ゴミ袋だけでなくダンボールに詰められたゴミが多くなってきていますね。

一町内を回りきらないうちに、収集車が満杯になってしまうのには、おどろきました。

また、朝の通勤時間帯にゴミ収集が始まるため、自動車やバイクなどが通行するあいだをぬっての作業は、非常に神経を使うし、交通事故にあわなければよいが、と思ったりしました。

業者にゴミの出し方について伺ったところ、「生ゴミの中にガラスコップの割れたものが混入されていて、手を切ったことがある」とか「ダンボールをよくしばってないため、持ち上げたたん、底がぬけて、中のものが道路に散乱してしまい、後始末に困った」など、出す側がちよつとした心遣いをしていれば、ゴミ収集がスムーズに行くとのこと。私たちも気をつけたいものです。

回ってみての感想ですが、日本人はあまりにもぜいたくになったと思います。まだまだ使えるものが、たくさん捨てられています。

「ものを大切に」、「もったいない」という気持ちをもちつづけないと、ますますゴミ大国日本ということになるのでは、とつくづく感じました。

ことになりませんが、まだまだ市全体がという訳にはいきません。最上流にある本市の汚れは、必然的にそのまま他市町村まで影響を及ぼすこととなります。環境の美化には、行政や一部の機関の取り組みではおのずと限界があります。私たち一人ひとりが自分のゴミは自分で処理する、この小さな積み重ねが地域の美化を促し、ひいては市全体の環境美化につながるのではないのでしょうか。私たちにとって貴重な財産であり、心のよりどころとしてこのふるさととのまちや村を、美しい環境のまま次代に受け継いで行くことが現在を生きている私たちの責務と思います。



三のようなゴミ集積小屋が、現在市内37か所に設置されています。

最近、市街地周辺の区や村部の区にすばらしいゴミ集積小屋が建てられてきています。市で把握しているだけでも、三十七か所に設置されています。各区のみなさんが、ゴミ処理問題について話し合われた結果として、ゴミ集積小屋を建てることになったと思います。場所を提供された人のご好意に、市も感謝いたします。野積みされているゴミは、野犬や野良猫・カラスなどがいたずらする、かつこうの的となっている所もあります。ゴミ袋やダンボール箱を食い破り、集積場所一帯に散乱しているため、腐敗臭が付近にたどつたり、不潔になりやすくなっています。収集業者はもちろん、場所を提供している人もいやな思いをしなければなりません。市街地で商店街をもつ区では、場所の確保すらむずかしく、ゴミ集積小屋を作るとなると、まさに至難のわざと思えますので、せめてゴミは、前日の夜に出すことなく、当日に出すようにいたしましょう。

集積小屋を 設置した 区も



ゴミ集積小屋が設置されているところでは、犬や猫などがいたずらしないため、清潔でいいですね。

「川処理」 終わりはありません

ゴミや汚水、河川の汚れの問題など、いままでも何回となく取り上げ、考えられてきており、いままさらという感もあると思います。

しかし、人間が生活を営んでいく以上、永久にこのゴミや汚水といった問題からはさけて通ることができません。美しい環境、住みよいまちづくりをめざしている私たちは、ゴミ処理や汚水対策などを常に念頭においておく必要があるのではないのでしょうか。

各区ぐるみの江さらいや子供会、老人クラブによる空カン回収作業、各種団体が実施する河川等の清掃作業など、年々環境美化に対する意識が確かな足どりで進んできていることはほんとうにうれしいことです。

その反面、こういった清掃作業をやらなければならないというところは、ゴミや空カンのポイ捨て、川をゴミ捨て場と考えている人がいることもまた、確かです。

現在本市は、町部で下水道事業を急ピッチで進めており、これが完成後は、町部の汚水処理については解決される、

生活様式の急速な発展にともなって、自然の浄化作用も限界にきていることは衆知のとおりです。

今一度各家庭で、ゴミや汚水について話し合っていただければありがたいのですが……

清流に泳ぐ鯉、チリひとつないまち並み、そんな栃尾にしたいものです。



市内原町
田辺ミチ子さん

今後、広報取材の参考にしたかったので、ゴミや汚水、環境問題について、ご意見、提言等お寄せいただければ幸いです。(市役所総務課広報係 ☎52-2151内線323)



明日の稲虫送りがまらどおしいなあー。
(竹飾りを作る子どもたち)



田の神様を先頭に、あせ道を練り歩く子どもたち



稲ワラで、田の神様を乗せる馬づくりに励むお父さんたち



集めた稲虫をご神体とともに川下に流す。

「チイチイ ポイポイ 稲虫送れ
チイチイ ポイポイ 稲虫送れ 送れ
これは、さる七月十五日(月)に下塩区子供育成会のみなさんが
行つた「稲虫送り」です。
下塩区で明治以前から続けられている夏の風物詩です。わら
で作つた馬に田の神様を乗せてかつぎ、鐘や太鼓、ほら貝を打
ち鳴らし、稲につく虫を集め、子どもたちは竹に野菜の花や草
花を飾りつけ、稲をなでながら村の上手から下手まであせ道を
練り歩き、村下へ害虫を送る行事です。
下塩区子供育成会(橋 惣一会長)では、行事の前日、区公
民館で村の古老の指導を受けながら、田の神様や馬のわら人形
をはじめ竹飾りなど、親子そろつて製作の楽しい一時を過ごし
ました。
昔は、塩谷川の上流の村から順に虫を送り、中途の村でとど
まることなく流れていくように、と行つてきましたが、今では
下塩区と人面区、下榎出区で行われるだけになつてしまいまし
た。残してほしい行事の一つですね。

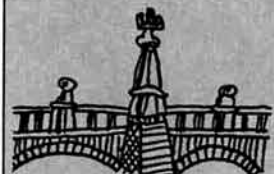
豊作を願つて 鐘や太鼓を打ち鳴らして、チイチイポイポイ稲虫送り

59年度における
市民1人当りのおもな

歳出

(昭和60年3月末現在の
住民登録人口による)

土木費



36,238円

総務費



32,741円

民生費



30,801円

教育費



29,446円

公債費

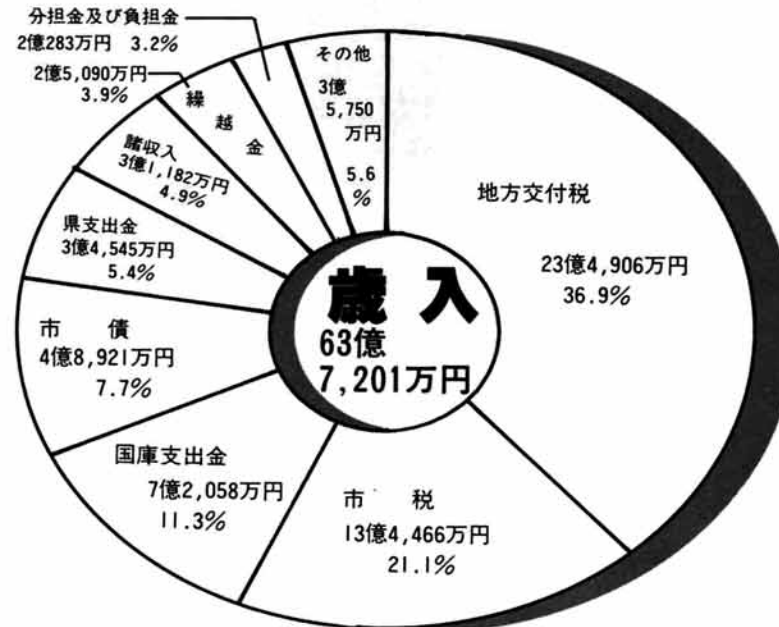
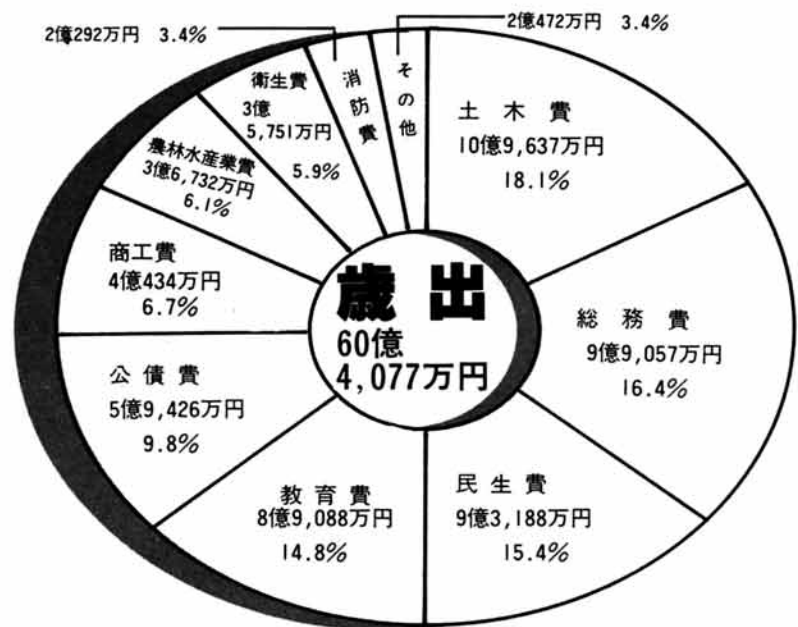


19,642円

昭和59年度 財政事情の公表

3万市民の台所は字 3億1,700万円の

一般会計



昭和59年度の財政事情を公表いたします。
市の財政については、年2回公表することになっており、昭和59年度分の歳入と歳出の執行状況を示したものです。
歳入総額で63億7,201万円、歳出総額60億4,077万円となり、歳入歳出差引3億3,123万円となりました。このうち翌年度への繰越事業分1,423万円を差引いた3億1,700万円が実質的黒字額で昭和60年度に繰越されます。

59年度における
市民1人当りのおもな

歳入

(昭和60年3月末現在の
住民登録人口による)

地方交付税



77,642円

市税



44,444円

国庫支出金



23,817円

市債



16,170円

県支出金



11,418円

公営企業の状況

特別会計

歳入 11億6,111万円
歳出 11億2,767万円
差引 3,344万円

国保

歳入 8億8,183万円
歳出 8億4,924万円
差引 3,259万円

老人医療

歳入 7億2,050万円
歳出 7億1,251万円
差引 799万円

下水道

歳入 1,300万円
歳出 922万円
差引 378万円

簡易水道

ガス事業

| 資産の部 | | 負債・資本の部 | |
|------------|-----------|----------|-----------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 固定資産 | 120,627万円 | 固定負債 | 4,646万円 |
| 原価償却引当金(△) | 35,853 | 流動負債 | 7,177 |
| 流動資産 | 22,649 | 未払金 | 4,750 |
| 現金預金 | 16,577 | 未払費用 | 22 |
| 未収金 | 3,272 | 前受金 | 118 |
| 製品 | 85 | 預り金 | 117 |
| 貯蔵品 | 545 | その他流動負債 | 2,168 |
| その他流動資産 | 2,168 | 資本金 | 64,725 |
| | | 剰余金 | 25,315 |
| | | (当年度純利益) | 5,558 |
| 合計 | 107,423万円 | 合計 | 107,423万円 |

上水道事業

| 資産の部 | | 負債・資本の部 | |
|------------|-----------|----------|-----------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 固定資産 | 206,760万円 | 固定負債 | 3,713万円 |
| 減価償却引当金(△) | 45,845 | 流動負債 | 3,812 |
| 流動資産 | 18,375 | 未払金 | 27 |
| 現金・預金 | 11,886 | 未払費用 | 1,544 |
| 未収金 | 2,992 | 前受金 | 70 |
| 貯蔵品 | 1,346 | その他流動負債 | 2,171 |
| その他流動資産 | 2,150 | 資本金 | 153,940 |
| | | 剰余金 | 63,669 |
| | | (当年度純利益) | 1,341 |
| 合計 | 225,136万円 | 合計 | 225,136万円 |

59年度中のおもな仕事

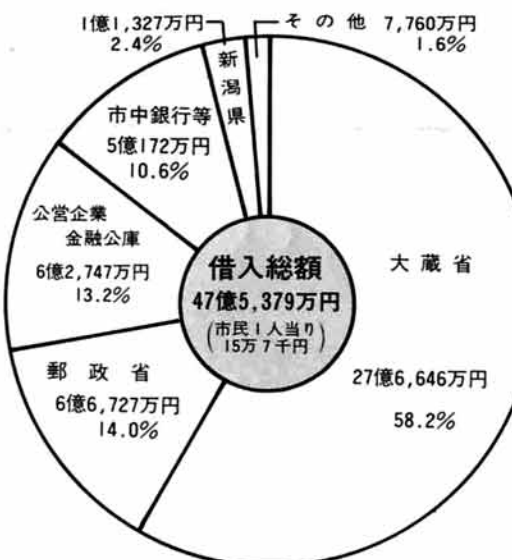
(単位：万円)

- ▼総務費
 - 大雪生活圏整備事業 8,438
 - 市制30周年記念事業 485
- ▼衛生費
 - し尿処理沈殿槽増設工事 957
- ▼農林水産業費
 - 大野原圃場整備事業 4,669
 - 滝之口圃場整備事業 2,740
 - 林道道院線改築事業 1,910
 - 林道城山線舗装事業 804
 - 林道栃堀線開設事業 600
 - 農林地一体開発整備パイロット事業 2,676
- ▼土木費
 - 道路新設改良舗装工事 29,534
 - 新山橋拡幅工事 949
 - 沖布橋拡幅下部工事 927
 - 凍雪害防止工事(流雪溝・段切) 8,100
 - 流雪溝関連工事 2,119
 - 米伝橋架替下部工事 2,700
 - 中央公園整備事業 3,414
- ▼教育費
 - 半蔵金小学校増改築事業 16,537
 - 一之貝小軽井沢分校プール建設 1,336
- ▼災害復旧費
 - 農地等災害復旧事業 3,516
 - 公共土木災害復旧事業 1,280

財産の状況

| | |
|-------|-----------|
| 土地 | 935,243㎡ |
| 建物 | 103,248㎡ |
| 有価証券等 | 4,939万円 |
| 積立金 | 9,269万円 |
| 運用基金 | 2億3,041万円 |

市債借入先別現在高



(昭和60年3月末住民登録人口による)

外を見て、内を知る

今年、七月十七日(休)に生活改善活動の先進地である新井市を視察してきました。最初の視察先は、高齢者生産活動センターです。この施設は、新井市のお年寄りの数が全人口の十四割を占めていることから、六十歳以上の人たちが経済的・精神的に安定し、より豊かで生きがいのある老後を確保するために建てられたもので、今現在八グループのお年寄りたちが、フレーム園芸をはじめ陶磁器や竹細工の制作に励んでいます。

この施設を建設するにあたっては、単にお年寄りの活動の場というだけでなく、市民一人ひとりが自分の将来の活動の場としてとらえていくこととです。

次に、農村婦人の家を視察しました。この施設は、婦人の共同学習の場として位置づけられており、一階は加工室、二階は集会所になっていました。加工室では、おもに手作り味噌を共同作業で作っており、春・秋の時期には一日も休まず、フル回転とのことです。最後は、和田地区のみならず有意義な交換会をもたせていただきました。この地区は、今年六月に県の生活改善大会で県知事賞を受賞したグループのみなさんです。栃尾市も他の生活改善グループに負けないうらい活動していることを参加者一同、再認識して帰ってきました。(生活改善グループ代表 斎藤カツ 記)



昼食には、和田地区のみなさんから作っていただいた「笹ずし」を賞味



新井市名物の「笹ずし」



肥料袋がみごと防水エプロンに变身 (和田地区のみなさんが考案したヒット作品)



高齢者生産活動センターで、お年寄りたちが作った民具や陶器などの説明を大野センター長から受ける。

生活改善グループ 先進地視察

広い視野に立って見つめ直した 婦人の果たす役割



みなさん手先が器用ですね。(高齢者生産活動センターで、ミニ依づくりを見学)

昭和二十三年、農業改良助長法が成立し、法の目的とするところにそつて、「共通の悩みをもつ農村の人たちが、ともに考え・ともに活動することによって、みずから問題解決が図られるように」と、生活改善グループの育成がなされてきました。

栃尾市においても、六十五人の婦人のみなさんが、十四の生活改善グループを作り、4Hクラブで活動している農業後継者グループの緑豊クラブ(会員十五人)の人たちと一緒に、「栃尾市農業近代化クラブ」を組織しています。

栃尾市生活改善グループは、三古農業改良普及所管内の協議会をはじめ、新潟県農林水産部農産普及課内の生活改善実行グループ全国連絡研究会に加入し、一万九千五百グループ・三十二万余人の会員と、機関誌「灯」等を通じて情報交換をし、活動をすすめています。

農業経営や家庭生活において、婦人の果たす役割がますます大きくなってきている今日、広い視野に立って農村の活性化・農業振興に積極的に参画して活動していただく、多くの婦人の仲間入りが望まれています。

今回は、生活改善グループのみなさんの先進地視察研修に同行して、取材してきました。

おしらせ版 60.8.10

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (0258) 52-2151

ふるつてご応募ください 新潟県芸術祭文芸作品募集

新潟県教育委員会では、昭和六十年芸術祭文芸部門の作品を次により募集しています。市民のみならず、多数ご応募ください。

応募資格
 ▼一般の部と高等学校の部の二種目です。(小・中学生は応募できません。)
 ▼一般の部は、県内在住の成人であれば、だれでも応募

▼詩(一般・高校とも)
 ○四百字詰原稿用紙四枚以内で、現代詩とします。
 ▼短歌(一般・高校とも)
 ○一人新作五首を一編として審査(つなかりがなくともよい)
 ▼俳句(一般・高校とも)
 ○一人新作五句を一編として審査(つなかりがなくともよい)
 ▼川柳(一般・高校とも)
 ○一人新作五句を一編として審査(つなかりがなくともよい)
 ▼一般成人のみ(小・中・高校生はご遠慮ください)
 受講料 無料です。
 ▼昭和六十年八月十九日(月)から八月二十八日(木)まで、市公民館に申し込みください。
 ▼詳細については、市公民館(☎52局二〇〇番)におたずねください。

コンピューターに挑戦してみませんか パソコン教室を開講

市公民館は、パーソナルコンピュータに対する知識を身につけていただくこと、次により初級講座を開講いたします。

情報化時代といわれる今日、最も身近になりつつある先端機器にふれてみませんか。受講希望者は、次により申し込みください。

開講期日
 ▼九月二日(月)、四日(水)、六日(金)、九日(月)の四回シリーズ
 ▼午後七時から午後九時まで
会場
 ▼市文化センター第二研修室
内容
 ▼パーソナルコンピュータのハードとソフトについての基礎からプログラムの実習までを行います。
募集人員
 ▼二十四人(定員になりました)の締め切りです。

▼一般成人のみ(小・中・高校生はご遠慮ください)
 受講料 無料です。
 ▼昭和六十年八月十九日(月)から八月二十八日(木)まで、市公民館に申し込みください。
 ▼詳細については、市公民館(☎52局二〇〇番)におたずねください。

まちづくりの標語を募集しています
 まちづくり月間実行委員会では、「まちづくり標語」を募集しています。
 ▼道路をはじめ、公共施設の整備をするともに、自然とのふれあいや魅力あるまちなみ、人と人との交流の場などをまとめて、標語にしてください。

昭和60年国勢調査 栃尾市の人口予想懸賞募集

昭和六十年十月一日に、全国いっせいに国勢調査を実施いたします。

この調査は、全国民を対象として五年ごとに実施する国のもつとも基本的な統計調査です。

市は、昭和六十年国勢調査による栃尾市の予想人口を懸賞募集いたします。

市民のみならず、多数のご応募を期待いたします。

懸賞募集事項
 ▼昭和六十年国勢調査による栃尾市の常住人口
 ▼栃尾市役所企画調査課統計係(〒940-0102 栃尾市金町二丁目一番五号)に申し込みます。

応募方法
 ①官製はがきを用い、一枚につき一点のみ記入すること。
 ②予想人口は、算用数字ではっきりと書いてください。
 ③住所、氏名、性別、年齢および職業(児童・生徒は所属学校と学年)を明記してください。

※一人何点応募しても結構です。
 ▼栃尾市役所企画調査課統計係(〒940-0102 栃尾市金町二丁目一番五号)に申し込みます。

栃尾郷病院

◎特別休診日のお知らせ

休診日 8月15日(木)
8月16日(金)

※なお、急患のかたは受付けします。

市内消防団員による 家庭用消火器の点検実施中

今年四月、市内各消防団員のみならずの協力を得て、各家庭用消火器の普及状況と消火器の点検希望等について調査を行いました。このほどその結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

市内各家庭の消火器の普及率は、八十二・三パーセントでした。これは、火災に対する防火意識の向上のあらわれと思えます。

また、かなりの家庭から消火器の点検等について要望がありましたので、次の日程で地元消防団員のかたが各家庭から消火器を集め、業者による点検や詰め替えをさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

点検・詰め替え実施日
 ▼八月八日(月)第一・二・三・四分団地区(市街地周辺)
 ▼八月十九日(月)第五・六・七・八分団地区(塩谷・東谷方面全域)
 ▼八月二十一日(水)第九・十・十一・十二分団地区(入東谷・西谷方面全域)

★各家庭の消火器が、一時的になくなりしますので、特に火の用心をお願いします。

不審な消火器等 の訪問販売は すぐ消防署へ

家庭用消火器の設置は大変望ましいことですが、近年、特に県外業者による訪問販売でトラブルが多くなっています。一般家庭には、強制的に消火器を設置する必要はありません。不審な販売員がきたら、すぐ地域の消防団員か市消防署(☎52局二七六一番)にお知らせください。

今月の税金

市・県民税 納期 8月31日
国民健康保険料 納期 9月2日
国民年金 納期 9月2日

後期(9月~3月)予防接種

9月からの予防接種についてお知らせします。日程を変更することがありますので、今後発行する「おしらせ版」をよくご覧ください。

※詳細は、市保健衛生課予防係へ。(☎52局2151)

会場▶ 市民会館
時間▶ 午後1時30分から午後2時まで。
 ◎麻疹は午後1時10分までに集合ください。
 ◎三種混合2期は、1期完了後1年から1年半の間に受けてください。
 ◎母子手帳を忘れずに持参してください。
 ◎問診票は必ず記入してきてください。

| 種類 | 月日 | 対象者生年月 |
|-----------------|-------------|----------------|
| 三種混合1期1回目 | 9月3日(火) | 58.4~58.8 |
| ツベルクリン注射 | 9月4日(水) | 前期の疑陽性の人及びもれの人 |
| ツベルクリン判定B C G接種 | 9月6日(金) | 同上 |
| 三種混合1期2回目 | 9月27日(金) | 58.4~58.8 |
| 麻疹 | 10月2日(木) | 58.10~59.3 |
| | 10月4日(金) | |
| | 10月8日(火) | |
| ポリオ2回目 | 10月23日(水) | 59.7~59.12 |
| 三種混合1期3回目 | 10月25日(金) | 58.4~58.8 |
| ポリオ1回目 | 10月30日(水) | 60.1~60.6 |
| 三種混合1期・2期もれの人 | 11月21日(木) | 1期・2期で未接種の人 |
| 麻疹 | 12月4日(水) | 58.10~59.3 |
| 三種混合2期 | 12月20日(金) | 57.4~57.8 |
| 三種混合1期・2期もれの人 | 61年1月17日(金) | 60年中に受けられなかった人 |
| | 61年2月18日(火) | |
| | 61年3月14日(金) | |

行政相談

▼八月二十四日(出)午前十時から正午まで。
 ▼市役所市民相談室(二階)

税務相談

(国税局税務相談室長岡分室担当)
 ▼八月二十六日(月)午前十時から午後三時まで。
 ▼市役所市民相談室(二階)

国民年金相談

▼八月二十六日(月)午前八時三十分から午後五時まで。
 ▼市役所市民課国民年金係

家庭児童相談

▼毎週月曜日から金曜日については、午前九時から午後四時三十分まで。土曜日は午前九時から正午まで。
 ▼旧公民館跡家庭児童相談室(二階)(本町六番二号)

心配ごと相談

▼毎週水曜日、午前十時から午後三時まで。
 ▼旧公民館跡社会福祉協議会(本町六番二号)

青少年問題相談

▼毎週月曜日から金曜日については、午前九時から午後四時まで。土曜日は、午前九時から正午まで。
 ▼市文化センター(相談室)

ご存知ですか 検察審査会

検察審査会は、市町村の選挙人名簿からクジで選ばれた十一人の審査員が民間人を代表し、住民としての健全な常識に従って検察官が事件を起訴しなかったこと（不起訴処分）を告訴・告発した人から、犯罪の被害にあった人や犯罪を告訴・告発した人から、検察官の不起訴処分を不服と

して、検察審査会に申し立てがあったとき審査を始めます。また、検察審査会は、被害者などからの申し立てがなくとも、進んで検察官が不起訴にした事件を取り上げて審査をすることもあります。検察官がした不起訴処分に不満を持っておられる人や検察審査会について、もっと詳しくお知りになりたい人は、お気軽にご相談ください。なお、相談や申し立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

▼長岡検察審査会事務局（長岡市三和町三丁目九番地二十四番）
裁判所内、☎35局二一四（一番）

サービス業主のみなさんへ 設備近代化資金を融資

環境衛生金融公庫では、国民の生活と関係の深い飲食や理容・美容・旅館・クリーニング等の環境衛生関係の営業主のみなさんが、衛生面の向上や経営の近代化を図るため、お店の新築、増改築、器具・備品の購入などに必要な設備資金を低利で融資しています。

融資条件は次のとおりです。希望者は、申し込みください。一般貸付

- ①融資限度額 業種により三千万円以内から九千万円以内
- ②利率 基準利率年七・五割
- ③融資期間 十年以内
- ④据置期間 原則一年以内
- ⑤返済 原則元金均等返済
- ⑥保証人 原則一名以上（会社の場合は、代表者のほか一名以上）
- ⑦担保 必要に応じて提供

☆常時使用の従業員数が五人以下の会社または個人で、環境組合等の推薦を受けた人に貸付けます。

①融資限度額 四百万円以内
②利率 年七・〇割
③融資期間 四年六月以内

ただし、融資額が二百万円を超えた場合は、五年以内。

④据置期間 六か月以内
⑤返済 元金均等返済
⑥担保・保証人 必要なし
⑦申し込み

▼環境衛生金融公庫業務部（東京都港区赤坂一の九の十三）
か市中金融機関へお問い合わせのうえ、申し込みください。

「我が家の交通安全」作文を募集

総務庁では、「我が家の交通安全」をテーマに、各家庭において交通安全について話し合った内容や方法、話し合った結果、どのような交通安全に取り組んでいるかなどについての作文を募集しています。

▼昭和六十年九月二十日まで 募集締切り日

募集方法

- ①小学生・中学生の部
- ②小学生・中学生の部
- ③小学生・中学生の部
- ④小学生・中学生の部
- ⑤母親・一般の部

▼四百字詰原稿用紙五枚以内とします。

▼募集区分、住所、郵便番号、氏名、年齢、職業を明記のこと。

▼送り先 総務庁交通安全対策室（〒一〇〇東京都千代田区霞が関三丁目一番一）
賞（最優秀 各一名、佳作 小・中学生の部各九十名以内、母親・一般の部各十名以内）

市区長会長に 多田貞策氏

昭和六十年年度の栃尾市区長会の役員が決まりましたので、お知らせいたします。

会長 ▼多田貞策さん（旭町区長）
副会長 ▼上村弥太郎さん（栃尾区長）
▼大崎 与さん（北荷頃区長）
▼五十嵐勝次さん（金町区長）
▼橋 惣三さん（滝之口区長）
▼嶋田 進さん（金沢区長）
▼大竹猪之吉さん（二日町区長）

勤労青少年ホーム講座受講生を募集中

受講資格 ▶ 市内在住もしくは市内に勤務する30歳以下の勤労青少年
時間 ▶ 午後7時から午後9時まで開講
会場 ▶ 栃尾市勤労青少年ホーム（市内滝の下町1番5号）
申込み ▶ 3か月コースは8月31日まで。6か月コースは9月20日まで。直接ホームに申し込みください。（☎52局4432番）

★6か月コース（10月～3月）

| 種目 | 実施曜日 | 教材費 | 募集人員 | 流派 |
|-------------|-------|----------|------|-----|
| 料理（お菓子作り含む） | 毎週火曜日 | 月 1,800円 | 15人 | — |
| 茶道 | 毎週月曜日 | 月 500円 | 15人 | 宗徧流 |
| | 毎週火曜日 | | 15人 | 裏千家 |
| 生花 | 毎週木曜日 | 月 3,200円 | 15人 | 草月流 |
| | 毎週水曜日 | | 15人 | 池坊 |
| ペン字（実用書含む） | 毎週木曜日 | 実費 | 15人 | — |

★3か月コース（9月～11月）

| 種目 | 実施曜日 | 教材費 | 募集人員 |
|--------|-------|-----------|------|
| 手編み | 毎週水曜日 | 実費 | 15人 |
| エアロビクス | 毎週木曜日 | 期間 600円 | 20人 |
| 着物着付 | 毎週金曜日 | 期間 2,700円 | 10人 |

市民ギャラリーを開設

市民ギャラリーは、市内在住の絵画をはじめ書道、写真、工芸などの美術作家のみなさんの作品発表の場として、市民文化センター内に作品展示場（市民ギャラリーとちお）を常設し、一般市民のみなさんに公開することになりました。

市内在住作家のすばらしい作品をご鑑賞になつてはいかがでしょうか。多数のみなさんのご来場を期待いたします。

開会式

- ▼昭和六十年八月十日（日）、午前十時から開催
- 公開時間
- ▼市民文化センターの執務時間中
- 出品者
- ▼市内の美術愛好者団体
- その他
- ▼毎月十日をめぐり、展示作品を取り替えていく予定です。ご期待ください。
- ※詳細については、市民文化センター（☎52局二〇二〇番）におたずねください。

レクリエーション指導者研修会

市教育委員会は、子ども会や青年団体活動におけるレクリエーション指導者を養成することを目的に、昭和六十年レクリエーションカレッジを開催いたします。

レクリエーションを交えながら救急法やストレッチングなどを楽しく学べるように企画いたしました。

受講希望者は、次により申し込みください。

開講期間

- ▼九月五日（木）から十一月二十八日（木）までの十二回シリーズで、原則として毎週木曜日に開催いたします。

開講時間

- ▼午後七時から午後九時三十分までの二時間三十分

会場

- ▼市民文化センター和室か市民会館小ホールで行います。

募集定員

- ▼四十名（定員になりしだい締め切ります）

受講対象者

- ▼子ども会活動や青年団体活動に熱意のある高校生以上の一般市民を対象とします。

申し込み

- ▼八月二十八日（木）までに、市教育委員会教育課へ教材費千円を添えて申し込みください。

栃尾市一般ガス供給規程の変更の認可について、東京通商産業局において公聴会を開催いたします。

栃尾市一般ガス供給規程の変更の認可に関する公聴会を東京通商産業局主催で開催いたします。

公聴会開催日時

- ▼昭和六十年九月六日（金）午後一時三十分から開催

会場

- ▼東京通商産業局（東京都千代田区大手町一丁目三番三号）

その他

- ▼詳細については、市ガス水道課（☎52局二一五一番内線三五五番）におたずねください。

警察官B（高卒）を募集します

新潟県警では、次により警察官を募集します。

受験資格

- ▼採用時二十八歳未満の高卒
- ▼学校卒業程度の学力を有する男子

受付期間

- ▼昭和六十年九月七日（月）まで
- ▼第一次試験
- ▼九月二十二日（日）、長岡市会場でを行います。
- ▼昭和六十一年四月一日採用予定日

献血

とき 9月5日（木）
午前10時～午後3時

ところ 市役所市民ホール

～1人でも多くの人のご協力を～

その他

- ▼受験についての詳細は、栃尾警察署（☎52局二一三番）か、最寄りの駐在所におたずねください。

ご理解をお願いいたします 国保税が引き上げに

七月二十三日に臨時市議会を開き、今年度の国民健康保険税を十三・七割（前年度比）引き上げることになりました。

引き上げなければならぬ理由として、一つは医療費（国保会計から支払う分）が増え、前年度より六千四百万円多い、七億九千六百万円を見込まなければならぬため

であり、二つは国からの補助金を引き下げられたことによるものです。

そのため保険税として、四億五千九百九十九万四千円が必要となります。

前年の収入によって個人ごとに違いますが、全体で一人当りの年間平均額は三万九千四百円となりますので、ご理解をお願いいたします。

国保税の引き上げによる算定例

| 世帯 | 算定所得額 固定資産税額 被保険者数 | 2,475,000円 38,000円 4人 | |
|-------|--------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| | | 引き上げ前 | 引き上げ後 |
| 算定率 | 所得均等割 資産均等割 | 6.1/100 3.8/100 | 6.65/100 3.8/100 |
| | | 6,500円 9,500円 | 7,500円 11,000円 |
| 算定額 | 所得均等割額 | 150,975円 | 164,587円 |
| | 資産均等割額 | 14,440円 26,000円 9,500円 | 14,440円 30,000円 11,000円 |
| 計 | | 200,915円 | 220,027円 |
| 引き上げ額 | | 19,112円 | |
| 引き上げ率 | | 9.51% | |

※譲渡所得を含む。

とちお おしらせ版 60.8.25

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (0258) 52-2151

乳幼児健診

会場▶ 市役所別館
時間▶ 午後1時までに集合
◎4か月児・7か月児健診にはスプーン、筆記用具を持参。
◎1歳6か月児・3歳児健診および2歳児歯科健診には、歯ブラシを持参してください。
◎3歳児健診では、尿検査を実施。
※受診は、栃尾市民に限ります
※母子手帳を忘れずに持参してください。



宮沢 藤田 潤くん
(8月8日 1歳6か月児健診)

| 健診名 | 月日 | 対象者 |
|----------|----------|----------|
| 4か月児健診 | 9月10日(火) | 60年5月生まれ |
| 7か月児健診 | 9月6日(日) | 60年2月生まれ |
| 1歳6か月児健診 | 9月5日(木) | 59年3月生まれ |
| 2歳児歯科健診 | 9月18日(木) | 58年9月生まれ |
| 3歳児健診 | 9月4日(木) | 57年4月生まれ |

母親教室<前期>

| 月日 | 会場 | 時間 | 対象者 |
|---------|---------------|------------|------------------|
| 9月3日(火) | 文化センター学習室(2階) | 午後1時～4時30分 | 7月・8月に妊娠届出をされたかた |

総合健康相談

◎健康について相談のあるかたは、どなたでもお気軽においでください。
相談担当者▶ 医師、保健婦、栄養士
対象者▶ 赤ちゃんのことからお年寄りまで、相談のあるかた。

| 月日 | 会場 | 時間 |
|----------|-------|---------|
| 9月24日(水) | 市役所別館 | 午後1時～2時 |

予防接種

会場▶ 市民会館
時間▶ 午後1時30分～午後2時
◎三種混合2期は、1期完了後1年から1年半の間に受けてください。
※母子手帳を忘れずに持参してください。
※問診票は必ず記入してきてください。

| 種類 | 月日 | 対象者生年月 |
|-----------------|----------|----------------|
| 三種混合1期1回目 | 9月3日(火) | 58.4～58.8 |
| ツベルクリン注射 | 9月4日(水) | 前期の疑陽性の人及びもれの人 |
| ツベルクリン判定及びBCG接種 | 9月6日(金) | |
| 三種混合1期2回目 | 9月27日(金) | 58.4～58.8 |

第1回 栃尾市社会福祉大会

とき 9月8日(日) 正午から
ところ 市民会館大ホール

市民のみなさん、多数ご参加ください。

さし、住民福祉の増進を図るため、「第一回 栃尾市社会福祉大会」を開催いたします。市民のみなさん多数のご参加を期待いたします。
▼昭和六十年九月八日(日)正午から受け付けを開始します。
▼市民会館大ホール
▼大会の内容
▼記念式典、記念講演、事例発表、アトラクション
※記念講演では、安西愛子参議院議員をお招きし、「福祉の心」と題して講演していただきます。
その他
▼詳細については、市福祉事務所(☎52局二一五)におたずねください。

燃糸業のみなさんへ 燃糸機械の 買い上げ調査 を実施します

燃糸組合では、昭和六十年度に引き続き、昭和六十一年度も共同廃棄事業の実施を予定しています。
これに伴い、買い上げ調査を行いますので、希望者は栃尾燃糸工業協同組合へ八月二十八日(木)までに、お申し込みください。
※詳細については、栃尾燃糸工業協同組合(☎52局二〇四二番)におたずねください。

市内密集地区大火災想定演習

とき 9月1日(日) 午前6時～7時
ところ 金沢1丁目 栃尾高等学校付近

◎サイレン3回吸鳴します
(午前6時から午前7時までの間)

次の地域を作業停電します
滝の下町の一部、旭町の裏通り、仲子町の一部▽九月四日(水)午前九時から午後〇時三十分まで。
中・木山沢・森上・西中野侯・新山・繁窪・半蔵金・田代の全域▽九月五日(木)午前九時から午後一時まで。
平中野侯・九川・塩中・梅野侯・塩新町・天平・沖布の全域▽九月十日(水)午前九時から午後一時まで。
栃尾の全域▽九月十二日(金)午前九時から午後一時まで。
新栄町二丁目・三丁目の全域▽九月十八日(水)午前九時から正午まで。

作業停電

レントゲン・肺がん検診・一般健康診査日程表

▶印の会場は、レントゲンと一般健康診査・精密診査を同時に実施
▶無印の会場は、レントゲンと一般診査を実施

| 月日 | 会場 | 時間 | 対象地区 |
|----------|------|-------------|-----------|
| 9月11日(木) | 市民会館 | 9:00～11:30 | 大野町、枔倉、大倉 |
| | | 13:30～15:30 | 平、東が丘 |
| 9月12日(金) | 市民会館 | 9:00～11:30 | 本町、土ヶ谷 |
| | | 13:30～15:30 | 金町、小貫 |
| 9月13日(土) | 市民会館 | 9:00～11:30 | 金沢、原町 |
| | | 13:30～15:30 | 金沢、原町、巻洲 |

市は、七月に引き続き十六歳以上の一般市民を対象に、レントゲン間接撮影を実施いたします。
通知書(問診票)は、各区長さんを通じて配布いたしますので、必ず受けてください。
受ける際には、問診票の質問欄の各項目は正確に記入してきてください。
なお、会社などを退職した人で通知書が届かない場合は、五十五歳から七十四歳までの人で、次の条件の一つ以上に該当する人を対象に、肺がん検診を実施いたします。(レントゲン間接撮影と同じ会場で行います)
①喫煙指数(一日のタバコの喫煙本数×年数)が、八百本以上の人
②せきやタン、胸痛などの症状が、一か月以上続いている人
③三か月以内に、血の混じったタンが出たことのある人
④重クロム酸、石綿等を取り扱う業務等に従事しているため、職業性肺がん発症の恐れのある人
以上、どれかに該当した人は、十一月にもう一度レントゲン間接撮影と、かくタン検査を実施いたします。

肺がん検診

直接最寄りの会場へおいでください。
また、通知書が届いた人中で、入学や就職等をした人は、通知書にその旨を記入し市保健衛生課か直接会場へ持参してください。

レントゲン・肺がん検診 一般健康診査を実施

レントゲン

市は、七月に引き続き十六歳以上の一般市民を対象に、レントゲン間接撮影を実施いたします。
通知書(問診票)は、各区長さんを通じて配布いたしますので、必ず受けてください。
受ける際には、問診票の質問欄の各項目は正確に記入してきてください。
なお、会社などを退職した人で通知書が届かない場合は、五十五歳から七十四歳までの人で、次の条件の一つ以上に該当する人を対象に、肺がん検診を実施いたします。(レントゲン間接撮影と同じ会場で行います)
①喫煙指数(一日のタバコの喫煙本数×年数)が、八百本以上の人
②せきやタン、胸痛などの症状が、一か月以上続いている人
③三か月以内に、血の混じったタンが出たことのある人
④重クロム酸、石綿等を取り扱う業務等に従事しているため、職業性肺がん発症の恐れのある人
以上、どれかに該当した人は、十一月にもう一度レントゲン間接撮影と、かくタン検査を実施いたします。

一般健康診査

なお、六百円負担していたできます。(七十歳以上と生活保護世帯の人は無料です)
四十歳以上の人を対象に、成人病予防のための一般健康診査をレントゲン間接撮影と同時に実施いたします。
問診票の質問欄の各項目は正確に記入し、会場に持参してください。
一般診査は無料ですが、一般診査の結果、精密診査が必要な場合は千円負担していただきます。(七十歳以上と生活保護世帯の人は無料です)
診査内容
(一般診査)
▼問診、検尿、血圧、身体測定を行います。
(精密診査)
▼心電図、眼底検査、血液検査を行います。
▼四十歳以上の市民(昭和二十一年四月一日以前に生まれた人)
その他
▼健康手帳をお持ちの人は、必ず持参してください。
★各検査会場まで遠距離の区には、送迎バスを運行しますので、ご利用ください。
※詳細については、市保健衛生課予防係(☎52局二一五)におたずねください。

新潟県立高等職業訓練校 昭和61年度生徒を募集

新潟県立高等職業訓練校では、昭和六十一年度の入校生を募集します。希望者は、申し込みください。
募集課程
①普通訓練課程二類(高等学校卒業生を対象とします)
②普通訓練課程一類(中学校卒業生以上とします)
③専修訓練課程(中学校卒業生以上とします)
願書の受け付け
①普通訓練課程二類(九月二日から九月三十日まで)
②普通訓練課程一類と専修訓練課程(十月十四日から十一月九日まで)
願書の提出先

九月十五日から二十一日まで 老人福祉週間を実施

国では「豊かな老後をみんなの力で」をモットーに、九月十五日の敬老の日から二十一日までの七日間を老人福祉週間として、すべての国民が自らの課題として老後・老人問題を理解し、敬老思想の普及と老人福祉の進展を図るため、世代を超えた連帯と共通

理解を広げ、豊かで生きがいのある社会を築くためのキャンペーンを展開いたします。
キャンペーンのテーマ
①豊かな高齢社会を築くため、みんなで老後・老人問題を考えてみましょう。
②地域ぐるみで老人を支える活動を推進しましょう。

③老人の能力を開発し、社会的に活躍できる場づくりを進めましょう。
④老人として主体的な生活の確立に努め、社会的発展に参加・貢献しましょう。
市も敬老の日には先立ち、九月八日(日)正午から市民会館大ホールにおいて、第一回栃尾市社会福祉大会を開催いたします。市民のみなさん多数のご参加を期待いたします。

国勢調査

10月1日に
全国一斉に
行われます

第二回 個人住宅建設資金を融資

住宅金融公庫では、個人住宅建設資金の申し込み受け付けを行っています。希望者は申し込みください。

▼申し込み資格
①自分が住むための住宅を新築する人で、土地の準備ができていない人。
②一定基準以上の月収のある人。

▼融資が受けられる住宅
▼住宅部分の床面積が、百六

十五平方メートル以下の住宅
融資金額
▼木造：六百三十万円（融資金限度額）
▼耐火・耐火：七百八十万円（融資金限度額）

▼利率
▼七・二パーセント

▼返済期間
▼木造の場合は二十五年以内
▼耐火の場合は二十五年以内

▼返済方法
▼原則として元利均等毎月払いとボーナス払いの併用申し込み場所

住宅金融公庫 財形住宅でも融資

住宅金融公庫では、財形貯蓄をしている勤労者（三年以上上り、その残高が五十万円以上ある人）を対象に、財形住宅融資の申し込み受け付けを行っています。この融資は、住宅金融公庫

の一般個人住宅融資などあわせて利用することができ、すので、ご利用ください。

▼申し込み期間
▼昭和六十一年三月五日（木）まで

▼融資額

行政書士試験を実施

新潟県では、昭和六十年度行政書士試験を次により実施いたします。受験希望者は、申し込みください。

▼試験日
▼昭和六十一年十月二十七日（日）午後〇時二十分～

▼試験会場
▼新潟市立宮浦中学校（新潟）

市方代五丁目六番一（号）

▼受験手続
▼受験願書用紙は、新潟県総務部地方課で交付します。

▼郵便で請求する場合は、あて先を書いた返信用封筒に百二十円切手をはった封筒を同封してください。

願書の受け付け期間

救急法の講習会

とき：9月12日（木）午後2時～午後4時
申込み：9月2日（月）まで市消防署（☎52局2761番） 定員：30人（定員になりしだい、締め切ります）

ところ：市消防署（大町2番11号） 内容：人工呼吸法、止血等について

少年すもう大会を開催

市教育委員会、市小学校体育連盟および市PTA連絡協議会では、市内の児童相互の親睦と体力の向上をはかることを目的に、第二十回栃尾市少年すもう大会を次により開催いたします。

参加希望者は、お早めに申し込みください。

▼昭和六十一年九月八日（日）午前八時から八時三十分まで受け付け

▼昭和六十一年九月八日（日）午前八時から八時三十分まで受け付け

▼昭和六十一年九月八日（日）午前八時から八時三十分まで受け付け

登記関係手数料の納付は 登記印紙で納入を

登記簿等の謄抄本交付・閲覧・証明の申請に要する手数料は、昭和六十一年七月一日から従来のように「収入印紙」ではなく、「登記印紙」によって納めていただくことになりました。

この登記印紙は、全国の郵便局や印紙売りさばき所で販売されています。

青少年ホーム教養講座 生け花展

市勤労青少年ホームは、前期教養講座の閉講にあたって、池坊および草月流講座受講生による、生け花展を開催いたします。市民のみならず多数のご来場をお願いいたします。

とき 昭和60年9月1日（日）
午前9時から午後4時まで

ところ 市民会館会議室

除雪機械の払い下げ

市は、次の除雪機械を払い下げます。払い下げ希望者は、9月14日（日）正午までに市総務課まで、見積書を提出してください。

払い下げ機械名
▶ロータリー除雪車（ニッセキ HTR-41 48年型）
▶ショベルローダー（小松 JH60A 47年型）

献血

とき 9月5日（木）
9月30日（月）
午前10時～午後3時
（0：15～1：15まで昼休み）

ところ 市役所市民ホール

トランスポ85新潟の前売券を販売します

入とくるまの調和を求めて、人々を「トランスポ85新潟」が、九月二十七日から十月二十日までの二十四日間、新県庁舎と市役所の会場で開催されます。

抽選で海外旅行が当たる前売券を販売しますので、希望者は市商工観光課（☎52局二一五番）で購入してください。

入場料（前売）
▼大人：千円、高校生：七百円、小・中学生：五百円、幼児：二百円

抽選日
▼昭和六十一年九月二十七日（日）

がけ付近の住宅建設は

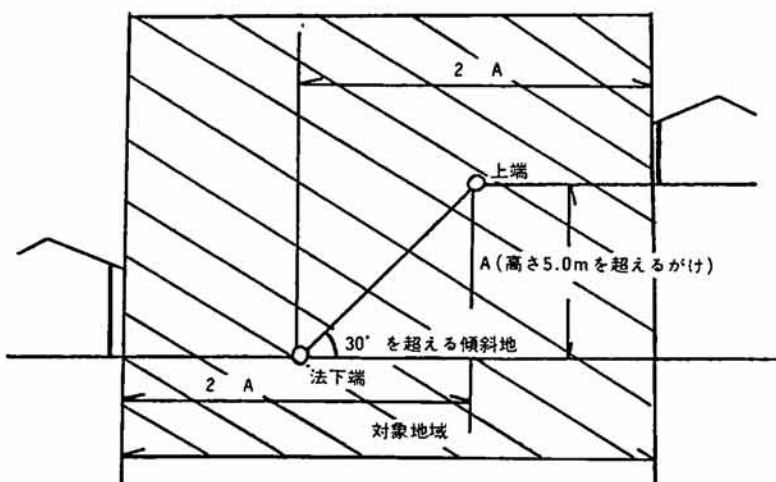
このたびの梅雨前線による豪雨は、新潟県内をはじめ長野県など、がけ崩れを発生させ、尊い人命を奪い、建物に多大な被害をもたらしました。このような被害を未然に防止するため、建築基準法や新潟県建築基準法例で、がけ付近に住宅等を建てる場合は、一定の条件を設けています。

第一に、左図の斜線区域のそとに住宅等を建てるようにすること。

第二に、左図の斜線区域内に住宅等を建てる際は、がけが岩盤等で頑丈な場合を除き、擁壁を築き、がけが崩れないようにすること。

栃尾市においても、がけ崩れや雪崩の危険箇所が多くあります。今後、がけ付近に住宅等を建てる場合は、前述のことに留意され、安全性を十分確認のうえ建築されるようお願いいたします。

がけ地該当区域図



みんなで防ごう土砂災害

土石流や地すべり、がけ崩れなどの土砂災害は、一瞬のうちに尊い命や貴重な財産を奪ってしまいます。

雨が長く降り続くときや大雨のとき、川の水や井戸水・湧水の量が増えたり濁り出したとき、また、土地にき裂や陥没・隆起が生じたときは非常に危険です。

「危ないな」と思ったら、まず避難をしましょう。日ごろから家の近くの山やがけ、川などをよく点検し、いつもと違う点やおかしな点を見つけたら、すぐ市建設課（☎52局二一五番、内線三四一）か長岡土木事務所（☎52局三二一七番）へ連絡いたしましょう。

精神衛生相談

栃尾保健所では、市民のみならずのなかで、夜よく眠れないとか、いらいらする、気持ち沈みがちだ、などで困っている人を対象に、心の健康相談を行っています。

希望者は、ご相談ください。なお、相談は無料です。

とき
▼九月十二日（木）、午後二時から午後三時まで

ところ
▼栃尾保健所（市内新栄町）相談担当
▼悠久荘の医師
その他
※詳細については、栃尾保健所（☎52局三二一五番）におたずねください。